

香美町ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会こども教育課

新しい学習指導要領による教育が始まりました！

真新しい教科書でスタート

令和2年度がスタートして3カ月が経過しようとしています。小学校では、新しい学習指導要領による教育が全面実施(中学校は令和3年度から)となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、これまでのところ、本格的な学習活動ができているとは言い難い状況にあります。しかし、児童は4月当初に、昨年度採択された真新しい教科書を手にし、学びに向かう意欲を新たにしました。

学校では、これからの変化の激しい社会を生き抜くために、子どもたちの「生きる力」を育み、社会に出てからも学校で学んだことを生かし、さまざまな人々と主体的に関わりながら、たくましく生き抜いていけるよう、必要な力を身に付ける取組の充実を図っています。



▲4月から使用されている小学校の教科書

グローバル化に対応した教育の充実

本町では、世界と向き合って生きていける人材を育てるため、児童生徒の英語力向上に力点をおいた取組を進めています。

今回の学習指導要領の改訂では、小学校5、6年生に新たに「外国語科(英語)」が導入され、児童は担任やALT(外国語指導助手)、英語に堪能な地域人材とともに、学習に励んでいます。

また、中学生は、すべての学年で「英語能力判定テスト」に挑戦し、自らの英語力向上に取り組んでいます。

学校外活動として昨年度から取り組んでいる「小学校英語力スキルアップ事業」は、子どもたちの英語に関する興味・関心を高めるとともに、英語でコミュニケーションを取ろうとする積極性を養うことに一役かかっています。この事業は将来的に中学校でも行われる予定です。

来たる令和3年5月にはワールドマスターズゲームズ2021 関西が開催されます。本町はオリエンタリング会場の一つになっており、子どもたちが親善大使として、英語を交えておもてなしをしてくれることを期待しています。



▲複数の教職員による授業で英語に親しむ児童(兎塚小)



▲英語担当とALTが役割分担をしながら行われる授業(香住第二中)